

## 中級・上級土壌医資格登録者研修会の開催案内

- 1) 主催：(一財)日本土壌協会
- 2) 開催日：2017年12月2日(土)～3日(日)
- 3) 会場：連合会館 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目2-11
- 4) カリキュラム

<1日目>

時 間	内 容
13:00～13:05	オリエンテーション (一財)日本土壌協会事務局
13:05～13:15	主催者代表挨拶 (一財)日本土壌協会会長(東京大学名誉教授) 松本 聡氏
13:15～14:45	1. 発表と討論 (1) 最近の土づくりを巡る技術開発の動き 「土壌微生物の特徴と診断・対策」 片倉コープアグリ(株)技術顧問(土壌医の会全国協議会会長) 野口 勝憲氏
(15分休憩)	(2) 土壌診断に基づく作物生育改善の成果 (土壌医からの発表)
15:00～15:40	1) 雨除け栽培ホウレンソウの萎凋病の発生に対する土壌診断による改善の取組 佐々木 将史氏 ((株)原田アグロビジネス)
15:40～16:20	2) 水稲の一等米比率低下に対する土づくりによる改善の取組 大峽 広智氏 (新潟県 新潟地域振興局農林振興部)
16:20～16:50	3) トマト等の生育不良に対する土壌診断による改善の取組 佐藤 浩子氏 ((株)コロナ 渉外部環境推進課)
17:00～19:00	◆情報交流会 (希望者) 場所：暫(しばらく) (連合会館1F)

<2日目>

時 間	内 容
9:30～10:10  (10分休憩)	4) キュウリの生理障害に対する土壌診断による改善の取組 川上 智弘氏 ((株)生科研 分析センター)
10:20～12:00  (昼休み)	<発表結果や参加者からの発表を交えた総合討議> (コーディネーター) (一財)日本土壌協会 会長(東京大学名誉教授) 松本 聡氏
13:00～13:20	2. 土壌診断事例研究(演習) (現地圃場の土壌分析結果事例に基づく処方箋作成検討)
	(1) 現地で発生した作物生育障害の説明(演習課題) ◆えだまめの生理障害の発生 (岐阜県農政部農業経営課 市原 知幸氏(土壌医)) ◆冬春トマト圃場の収量格差、萎凋病の発生 (岐阜県農政部農業経営課 市原 知幸氏(土壌医))
13:20～15:10 (適宜休憩)	(2) 班別に分かれてグループ討議 (上記2課題についての処方箋の作成検討)
15:10～15:40	(3) 班別検討結果の発表
15:40～16:10	(4) 現地の問題に対して説明者が対応した内容と結果の発表 (岐阜県農政部農業経営課 市原 知幸氏(土壌医))
16:10～16:50	(5) 意見交換、総合討議 (コーディネーター) (一財)日本土壌協会 会長(東京大学名誉教授) 松本 聡

5) その他

- ◆ 参加費: 15,000 円 (土壌医の会の「正会員(ゴールドまたはシルバー)」は 13,500 円)  
(情報交流会参加費 4,500 円)
- ◆ 本研修会は資格登録者の継続研鑽(CPD)のカウント(単位)対象となります。
- ◆ 事例研究の参考資料として1級、2級参考書のご持参が望ましい。
- ◆ この研修会には、資格登録者以外の方も参加出来ます。